

Part 2

人口減少克服プラン

〈前期基本計画〉

小千谷の未来へ、
ここから前進



■ 「人口減少克服プラン（基本計画）」とは

「人口減少克服プラン」は、おぢや未来ビジョン（第六次小千谷市総合計画）Part 1「おぢやの想い（基本構想）」で示した方針に基づき、急速に進む人口減少を克服することで、目指すまちの姿である「笑顔と希望を育む『おぢやの輪』を、みんなで未来へつなぐまち」を実現するために、計画の推進方法や4つのライフステージごとの基本的な考え方及び重点テーマに沿った具体的な施策を体系的に示した基本計画です。

■ 計画の推進にあたって

この「人口減少克服プラン」の推進にあたっては、4つのライフステージに合わせて18の重点テーマとK G I（重要目標達成指標）を設定し、10年後の目指す姿を実現するための主要施策や、その達成度を測るためのK P I（重要業績評価指標）を設定することで、計画の実効性を高めています。

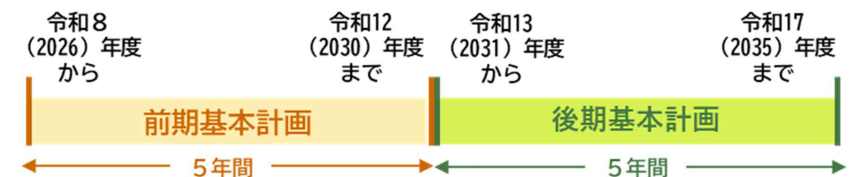
また、年度ごとにK G IやK P Iの進捗状況の確認と評価を行うことで、総合的、計画的な計画の進行管理を行います。

目標を達成するための詳細な事業内容については、毎年度「アクションプラン（実施計画）」を策定し、財政計画との整合を図りながら、計画的に事業を実施していきます。

なお、令和6（2024）年度に策定した「小千谷市人口ビジョン」で掲げた目標人口を達成するため、同年に策定した「小千谷市総合戦略（第二改訂版）」の理念や人口減少対策をこの計画に引き継ぎ、一体的に推進します。

■ 計画の期間

計画期間は令和8（2026）年度から令和17（2035）年度までの10年間とし、5年ごとに前期・後期に分け、進捗状況や目標の達成度に応じて内容を見直ししながら推進します。



■ 4つのライフステージ別にみる施策の体系

基本構想「おぢやの想い」に基づき、市民一人ひとりの人生に寄り添えるよう、4つのライフステージごとに「重点テーマ」を設定し、主な施策を体系化しています。

ステージ	重点テーマ
「こぞだて」 の ス テ ー ジ	ステージ1 1-1 結婚・妊娠・出産のライフステージごとの切れ目のない支援体制の充実 1-2 こどもの成長を見守り、親子の健やかな成長に寄り添うサポート体制の充実 1-3 親子の成長に寄り添い支える伴走型支援の強化 1-4 生きる力を育む学校教育の推進
	ステージ2 2-1 産業の魅力を高め、担い手確保と地域経済の発展促進 2-2 新しいビジネスの場とチャレンジできる環境の創出 2-3 職業の選択肢を増やし、若者が働きがいを感じる職場環境の整備 2-4 働きやすい環境を整え、誰もが活躍できる職場環境の整備
	ステージ3 3-1 快適で利便性の高い都市基盤の整備 3-2 市民の安全・安心を守る体制の強化 3-3 適切な医療が受けられるなど、健康的に過ごせる環境整備 3-4 個性が尊重され、誰もが安心して暮らせる社会の構築
	ステージ4 4-1 地域資源の魅力向上とブランディングの確立 4-2 小千谷の魅力が最大限に伝わる効果的な情報発信 4-3 多様な交流による新しいつながりの創出 4-4 市民参画によるまちづくりの推進 4-5 環境負荷の低減、恵まれた自然環境の保全、循環型社会の形成 4-6 芸術文化活動や歴史文化の保存・活用の推進



主な施策	
・ 1-1-1 出合いの機会の創出 ・ 1-2-1 親と子の健康づくりの推進 ・ 1-2-3 子育てを見守る環境の整備 ・ 1-3-1 育児の専門的な相談支援の充実 ・ 1-4-1 確かな学力の向上 ・ 1-4-3 特別支援教育の充実 ・ 1-4-5 多様な学びの機会の保障 ・ 1-4-7 教育環境の整備	・ 1-1-2 妊娠前から出産まで切れ目のない支援の充実 ・ 1-2-2 保育サービスの充実 ・ 1-2-4 子育て世帯への支援の充実 ・ 1-3-2 生活困難な子育て世帯への支援 ・ 1-4-2 豊かな心と健やかな体の育成 ・ 1-4-4 郷土愛を育む教育の充実 ・ 1-4-6 国際化・情報化に対応した教育の充実
・ 2-1-1 商工業の振興 ・ 2-1-3 企業誘致の推進 ・ 2-2-1 起業・創業支援と事業承継の推進 ・ 2-3-1 若者の雇用対策と地元定住の推進 ・ 2-3-3 移住者への支援体制の整備 ・ 2-4-1 雇用環境の整備	・ 2-1-2 農林水産業の振興 ・ 2-3-2 U・Iターン就職の推進 ・ 2-4-2 働き方改革と職場環境の向上
・ 3-1-1 道路の維持管理 ・ 3-1-3 上下水道の維持 ・ 3-1-5 都市計画の推進 ・ 3-2-1 防災・減災対策の推進 ・ 3-2-3 除雪体制の維持と除雪支援の充実 ・ 3-2-5 空き家の発生抑制と安全確保 ・ 3-3-1 健康づくりの推進 ・ 3-4-1 障がい者福祉の充実 ・ 3-4-3 生活困窮者への支援 ・ 3-4-5 生きがい・活躍の場の創出 ・ 3-4-7 人権尊重と権利擁護の推進	・ 3-1-2 河川整備の推進 ・ 3-1-4 公共交通網の維持 ・ 3-1-6 住宅確保への支援の充実 ・ 3-2-2 消防・救急体制の充実 ・ 3-2-4 交通安全・防犯・消費生活対策の推進 ・ 3-3-2 地域医療体制の充実 ・ 3-4-2 高齢者福祉の充実 ・ 3-4-4 生涯学習活動と生涯スポーツの推進 ・ 3-4-6 多様性の尊重とジェンダー平等の推進
・ 4-1-1 観光の振興 ・ 4-1-3 「おぢやブランド」の確立とシビックプライドの醸成 ・ 4-2-1 戦略的な情報発信の強化 ・ 4-3-1 国際交流と多文化共生社会の推進 ・ 4-4-1 市民参画によるまちづくりの推進 ・ 4-5-1 地球環境保全への貢献 ・ 4-5-3 循環型社会の形成と生活環境の向上 ・ 4-6-1 芸術文化活動の推進	・ 4-1-2 市街地のにぎわい創出 ・ 4-3-2 多様な人々との交流の推進 ・ 4-5-2 自然環境の保全と人と自然との共生の推進 ・ 4-6-2 歴史文化や文化財の保存と活用の推進

SDGsとの関係性

この「人口減少克服プラン」における重点テーマおよび主要施策は、国際連合が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた17のゴールおよび169のターゲットと深く関わっています。

本市は、令和7（2025）年度に「SDGs未来都市」に選定されています。

こうした背景を踏まえ、総合計画の推進を通じてSDGsの達成に貢献することとし、主要施策ごとに関連する代表的なゴールを示しています。



計画の成果を測る「2つの指標」

「人口減少の改善」という大きな目標に向かって正しく進んでいるかを測り、評価するため、「2つの指標」を設定します。人口動態や地域経済の活力、市民の満足度などさまざまな視点から「どれくらい目標に近づいたか」「今のやり方は正しいか」を実感に近い数字で見える化し、目標達成に向けて定期的に評価と改善を行います。

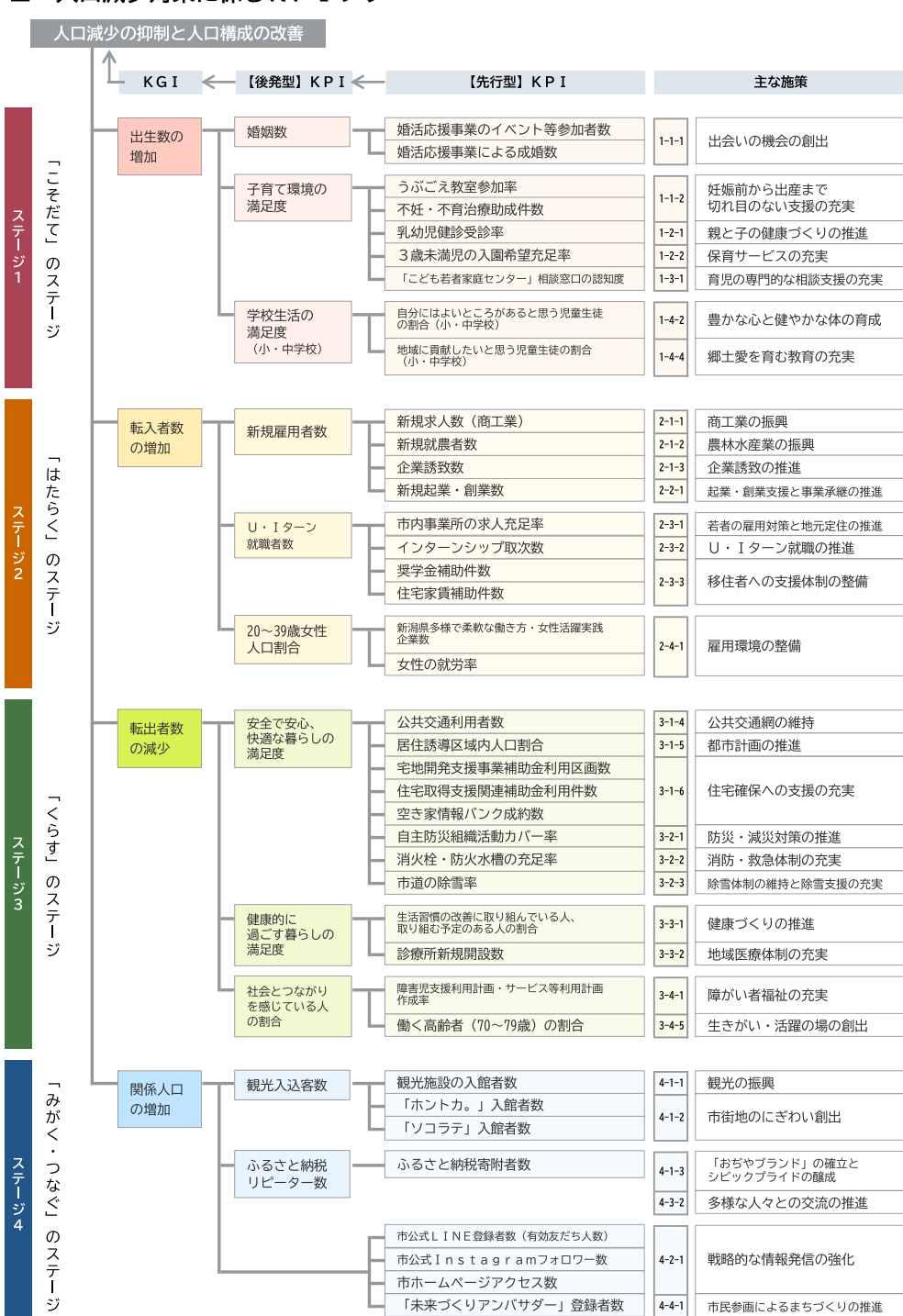
KGI（重要目標達成指標）

- 人口減少の抑制および人口構成の改善に向け、4つのステージで実施する施策の成果を測定するため、各ステージにおいて最も影響度の高い指標を最終目標として設定し、その達成度を評価する重要な指標。

KPI（重要業績評価指標）

- KGIの達成に向けた進捗状況や中間成果を測定する指標。
- 「先行型KPI」と、それにより達成される「後発型KPI」の2段階で、重点テーマごとに設定し、施策の成果をよりの確に評価できるよう体系化している。

人口減少対策に係るKPIツリー



■ ステージ別・重点テーマ別 計画の見方

②基本的な考え方

ステージにおいて、市がどのような姿勢で施策を進めていくのかという基本的な方針を示しています。

①ステージ名

ステージの名称を示しています。

③将来の姿

ステージにおいて、実現を目指すまちの姿と、市民生活の将来像を示しています。

⑤KPI（重要業績評価指標）

KGIの達成に向けた取組の進捗や成果を段階的に把握するために設定した指標です。
先行型KPIは施策の進捗状況や初期段階の成果を、後発型KPIはその積み重ねによって表れる中間的な成果を数値で示したものです。

④KGI（重要目標達成指標）

ステージ全体で目指す最終的な目標を数値で示したものです。
基準値は原則として令和7年3月末時点の数値とし、異なる場合は数値の下に基準時点を括弧書きで示しています。
※KPIについても同様の表記としています。

⑥重点テーマ

ステージの目標を達成するために、重点的に取り組むテーマを示しています。

ステージ1「こそだて」のステージ							
指標							
KGI（重要目標達成指標）							
指標	単位	基準値 R6	R8	R9	目標値 R10	R11	R12
出生数	人	133	140	143	146	150	152
【後発型】KPI（重要業績評価指標）							
指標	単位	基準値 R6	R8	R9	目標値 R10	R11	R12
婚姻数	組	65 (R7.12)	65	65	65	65	65
子育て環境の満足度	%	30.2	32.0	33.0	34.0	35.0	36.0
学校生活の満足度 (小学校)	%	80.7	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0
学校生活の満足度 (中学校)	%	83.2	84.0	84.5	85.0	85.5	86.0

重点テーマ

1-1	結婚・妊娠・出産のライフステージごとの切れ目のない支援体制の充実	p. 30
1-2	こどもの成長を見守り、親子の健やかな成長に寄り添うサポート体制の充実	p. 32
1-3	親子の成長に寄り添い支える伴走型支援の強化	p. 36
1-4	生きる力を育む学校教育の推進	p. 38

ステージの全体像

ステージが目指す大きな方向性と、達成度を測るための全体指標を記載しています。

⑧主な施策

その重点テーマにおける主要な施策を示しています。

④人口減少対策のアイコン

施策が人口減少対策に直接つながるものであることを示しています。

⑤SGDsのアイコン

施策が寄与するSDGsのゴールを示しています。
なお、SGDsのアイコンはp. 24にも掲載しています。

②10年後の目指す姿

重点テーマにおいて、10年後である令和17（2035）年に実現を目指すまちの姿と、市民生活の将来像を示しています。

①重点テーマの名称

重点テーマの名称を示しています。

⑥現状と課題

「目指す姿」との比較により、市の現状を整理するとともに、その実現に向けて解決すべき具体的な課題を示しています。

⑦主な取組

課題を解決するために、市が具体的にどのような事業や活動を行っているかを記載しています。

ステージ1「こそだて」のステージ							
重点テーマ							
1-1 結婚・妊娠・出産のライフステージごとの切れ目のない支援体制の充実							
10年後の目指す姿							
出会いの機会が充実し、結婚や出産を望む人の思いが尊重される環境が整備されています。妊娠前から出産、産後まで切れ目のない支援が行われ、妊娠婦やその家族が地域に見守られながら、安心して子どもを産み育てられるまちになっています。							
主な施策							
1-1-1 出会いの機会の創出							

【現状と課題】

- 結婚に関する考え方が多様化する一方で、自然な出会いの機会は減少しています。本市では出会いの機会づくりに取り組んでいましたが、参加者の固定化などにより新たな出会いが生まれにくくなっていることに加えて、若者の市外流出により、若い世代が出会う機会も少なくなっています。
- 婚活支援事業が十分に認知されており、参加が進んでいません。参加しやすい雰囲気づくりや効果的な情報発信により、交際や結婚につながる機会の充実を図る必要があります。

1-1-2 妊娠前から産後まで切れ目のない支援の充実

【現状と課題】

- 妊娠前から保健・医療・福祉が連携した支援体制を整備し、妊娠婦やその家族への支援を行うことで、心身の負担軽減や安心感の向上につなげています。妊娠を望む段階から産後までを切れ目なく支援するため、相談体制の充実が必要です。
- 不妊症・不育症に悩む方が増加しており、治療費は高額で長期化する場合もあります。安心して治療に向き合えるよう、費用助成を含めた支援の継続や、相談体制の整備を進める必要があります。

関連する個別計画

- 小・中・高・こども計画

⑧関連する個別計画

テーマに関連する主な個別計画を示しています。

⑨市民の声

令和6（2024）年度実施の「市民意向調査」に寄せられた意見をAIにより分析・抽出し、各テーマに関連の深い主な意見を掲載しています。

重点テーマの具体的内容

重点テーマについて、取組の必要性や具体的な施策内容を記載しています。